

あいさつ運動の好事例

赤磐市立石相小学校

(児童数96名 教職員数20名)

スマイルでつながろう どこまでも

アピールポイント

- 児童会の「スマイルでつながろう どこまでも」をスローガンに全校児童が取り組んでいる。
- 全校児童同士や地域の方とつながることで、笑顔があふれる石相学区をめざしている。
- 運営委員会発案のもと、クラスの「あいさつリーダー」や「スローガン」を決めたり、あいさつが素敵な児童に「ポイントカード」を渡したりする等の様々な取組を行っている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

「あいさつが大事」ということは、どの児童も分かってはいるが、声が小さかったり、相手に言われてからあいさつをしたりするという傾向がある。あいさつする周りの雰囲気があれば、元気なあいさつができる児童も多い。

■活動内容

毎月、「10日」と「25日を含む1週間」、運営委員会の児童を中心に全校児童が校門のところに立ち、地域の方や登校して来る児童に向けて「あいさつ運動」を行う。

■取組の参加メンバー

全校児童、教育委員会、地域の方々

■成果・効果

「元気な声であいさつしよう。」「笑顔であいさつをしよう。」「進んであいさつをしよう。」という気持ちが全校児童に広がり始め、元気なあいさつの声が少しずつ響くようになってきた。